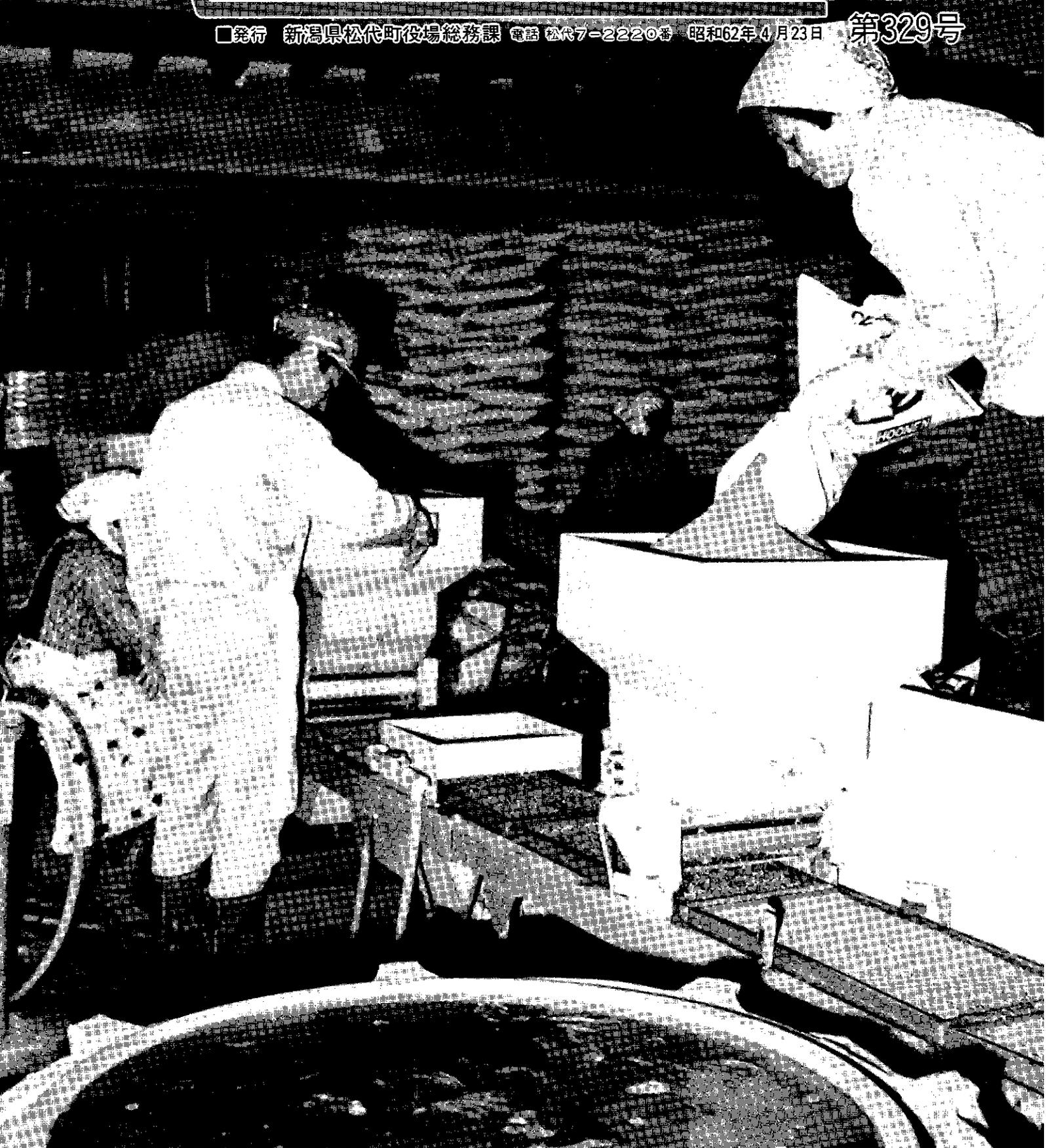


広報

# まつだい 1987/4月

発行 新潟県松代町役場総務課 電話 松代7-2220番 昭和62年4月23日 第329号



《人口の動き》 男2,854(-33) 女2,885(-41) 計5,739(-74) 世帯数1,618(-12)  
4月1日現在 出生3 死亡4 転入26 転出99

# 辺地医療につくす兄弟医師

## 県成人病予防協会長より

### 表彰される

三月二十七日、大正医院関谷甲子夫院長、関谷力両医師は財団法人新潟県成人病予防協会会長表彰(会長川上清治)個人の部で表彰されました。

現在は当町でも交通の便が緩和されましたが、三十年前の医療に従事された当時は、交通不便な山間地と部落数の多い地域に、医療に対する知識の乏しさと所得水準の低さなど、両医師の苦労は枚挙にいとまがありません。

死因の一位を続けていた結核も、このころより脳卒中、がん、心臓病等、いわゆる成人病が急激に増加し、成人病対策樹立が緊急課題となりました。

両医師はいち早く、このような状況を把握され、地域住民の健康保持に目を向けられ、日夜を問わず部落へ出かけられ、予防活動を続けてこられた兄弟医師です。

この活動の結果が年々実を結び地域住民の成人病予防の普及、脳卒中多発地域での各種検診な

ど、今日の高受診率へとつながっていったのであります。

地域医療の充実に尽くされた両医師の功績は顕著であることにより表彰されたものであります。

心からお祝い申しあげますとともに、今後ますますのご活躍をお願いいたします。

# 豊かな心、献血五十回の堀川、武田両君に「金色有功章」が贈られる

国民の健康と生命を守るという重要な役割を担う献血。献血は、見知らぬ誰かのために自分ができることをするということがです。そこには、単に血液を提

供するということだけではなく、心の豊かさがこめられています。

先日、献血推進活動に特に功労のあった個人、団体に対し贈られる「金色有功章」が堀川一

長い間ごくろうさまでした

# 鈴木助役さん 退任される



助役の鈴木益蔵さんが三月三十一日、任期満了により退任さ

れました。

鈴木さんは昭和二十一年松代村役場に勤務以来、総務課長、収入役を勤め、昭和五十年四月一日から助役として地方自治発展のために尽されました。長い間の功勞に対し、心から感謝申し上げます。



四月十二日(日)県下いっせいに新潟県議会議員選挙が行われました。町内二十五カ所の投票所で、朝早くから有権者の皆さんが詰めかけました。郡内の町村別投票率及び候補者別得票率は表のとおりです。

## 県議会議員選挙

### 投票率は77.9パーセント

#### 県議選投票結果

町村名	得票数		投票率
	山岸石松	高橋十一	
松代町	571	2,829	77.9
松之山町	823	1,680	76.8
大島村	241	1,938	86.9
浦川原村	397	2,150	74.2
安塚町	374	2,626	78.9
牧村	340	1,832	71.5
合計	票 2,746	票 13,055	(%) 77.4



あざみひら げんき つよし  
**元氣君 強子君 モグタン君**  
**子牛3頭が**

**入学式 4月4日**

春の雪どけ水が牛舎前の側溝を心地良い音をたてながら流れていた。  
 子牛(新入生)が到着した頃は雲の間から日差しがもれて穏やかな日和となった。

四月四日(土)苧平小学校(柳沢正喜校長)で一風変わった子牛を新入生に見立てた入学式が行われた。

子牛の入学式を考えたのは昨年の二月頃、新一年生がゼロ、入学式が無いのは寂しいと子牛の導入を思いついた。

子供たちが牛を飼うことで、昨年以上に(六十一年度はソバ作り)地域の人たちとのつながりを深めたといっている。

雪の残る三月十日頃、校区住民の労力奉仕で、校門の脇(町道松代・大島線)沿に2間×3間・平屋建、冬は暖かく、夏場は涼しくと天上に藁を上げ工夫された立派な木造牛舎が造られた。



牛舎には紅白のまん幕がはりめぐらされ、牛舎の床にはおがくずが敷かれ、児童、教職員、地区住民の待ち受ける中、十時四十分頃、子牛三頭がトラックで到着。子牛は生後二十日から四

十日のホルスタインの雄である。

六年生の高橋圭介君の司会で子牛の入学式は始まった。柳沢校長先生が「仲間が一人減ったけれども新しい友達が三頭来ました。全体では仲間が大勢になったのですから元気に頑張ります。

しよう」と話された。続いて島田教育長が「子牛の入学式はこだけでしよう。子牛はどんな大きくありません。体では叶わないかも知れませんが、心の大きな人間になって下さい」とあいさつ、児童を代表して高橋将和君が「ミルクをやったり、遊んだり、ブラシをしたり、洗ったり大事に育てます」と歓迎の言葉を贈った。

った。

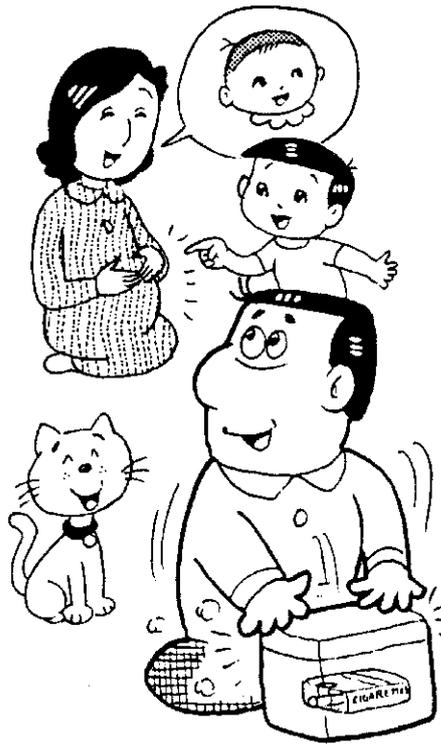
子牛の世話の子供たちが、毎日朝夕、えきを与え十一月まで続けられる。十一月には長岡の家畜市場へ出される予定である。地域の皆さんと力を合わせて子牛を育てて下さい。

三つのグループに一頭づつが渡され、元氣、強子(つよし)モグタンと命名され、名札と首飾りが掛けられた。子牛の一头が首飾りを食べ始め、皆をびっくりさせる一コマもあった。身体計測や鼻紋とり、えきのやり方、ブラシかけなどをやって式は終

# 肺がん検診を受けましょう

—喫煙か健康かえらぶのはあなたです—  
どちらをえらびますか。

健康体カシリース 25



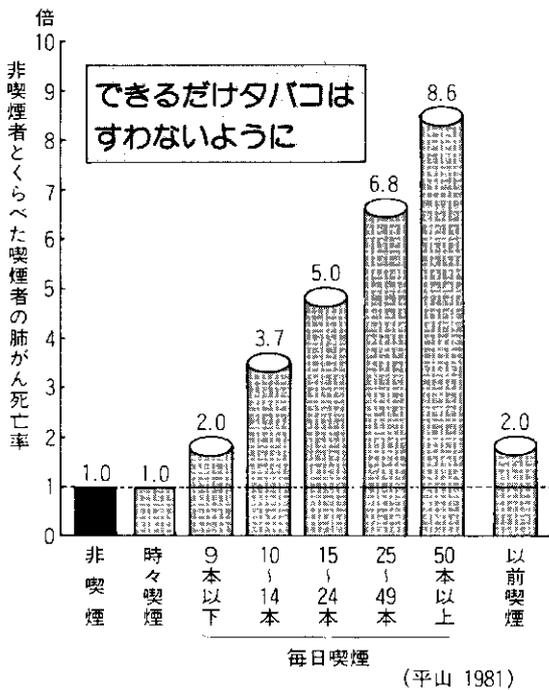
たばこは肺がんの大きな誘因の一つとなります。町では、六十二年度より総合健診のなかで肺がん検診を実施いたします。  
この検診は、年齢が五十歳以上で過去にタバコを喫っていた人及び現在タバコを喫っている人が対象となります。方法は、「レントゲン」と「タン」の2つを行います。総合健診の時、一緒に行いますが、出稼者以外の方は、「タン」の検査だけ4月中にやっていたいただきます。

—ふえています肺がん—  
肺がんの死亡率は男女とも、がん死亡の二位を占めています。

- 一位 胃
- 二位 気管、気管支及び肺
- 三位 肝臓

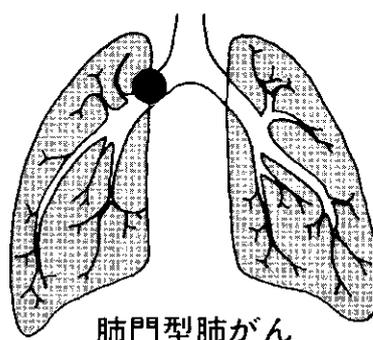
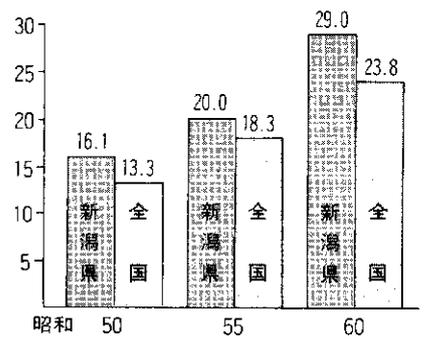


1日喫煙本数と肺がん死亡率の関係

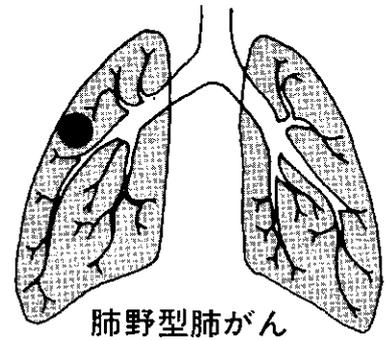


## 肺がんを見つけるためには

肺がん死亡率(人口10万対)



肺門型肺がん

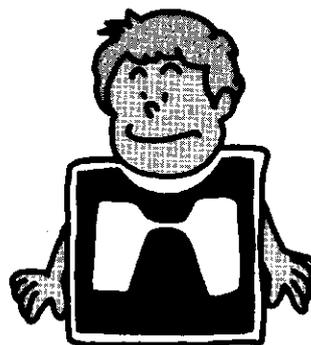


肺野型肺がん

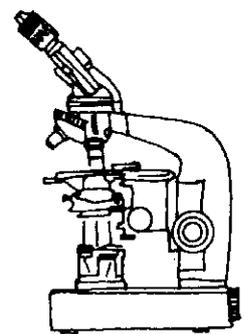
### 治療技術の進歩で

早期発見により70%以上

治るようになりました。



レントゲン写真で



かくたん細胞診で



# 雪上運動会

で  
▽▽▽にぎあう!

三月十五日(第三日曜日)雪上でのゲーム・レクリエーションを通じて、健康体力の保持増進と親睦を図り、明るい地域づくりを

目ざして、室野区、室野スキー

クラブの主催で第二回雪上大運

動会が、奴奈川小学校グラウンド

で開催された。

午前九時すぎ開会式の後、全体体操、競技へと進行した。

競技種目も、小学生から老人まで十一種目と数多く、選手も数百人になった。

また、手のこんだゲームと名解説には、笑いと大声援が続いた。

十三日より当町を訪れていた早大の寺門先生のご家族の参加は大会に花をそえた。

最後にカラオケ大会で雪上大運動会も幕となった。

回を増し地域の活性化、地域づくりへと結びつけてもらいたいものです。



① 雪上ゲートボール

② 月世界旅行

③ 障害物競争

④ 大玉運びリレー

⑤ ムカデの大回転

⑥ ミカンひろい

⑦ 飛べ! 大空へ

⑧ 昼食・幼児レース

⑨ スノーボードダービー

⑩ カニ歩きリレー

⑪ お酒とコーラ早飲みリレー

↑みかんひろい





# 私の職場から故里の皆様へ

長野県上田市日信工業

佐藤 富士郎

(滝沢・こうじや)

雪の故里の皆様お元気ですか。

今年は何年かぶりの小雪で、冬の生活にも何かとゆとりを感じられたことと思います。

私も出稼ぎを始めてからまだ七年ばかりですが、家族を後に家を出る度に、出稼ぎというものにむなしさを感じずにはいられませんでした。しかし反面、故里を離れてこそ故里の良さを強く感じたことはありません。私達の地域もこの度、国や県、町当局の一方ならぬ御尽力を仰ぎ、無雪道路の「かけ橋」として天王橋と言う立派な永久橋を昨秋完成していただきました。

今年には雪も少なく、無雪化となり、家に帰りたい時は何時も

安心して帰ることができます。

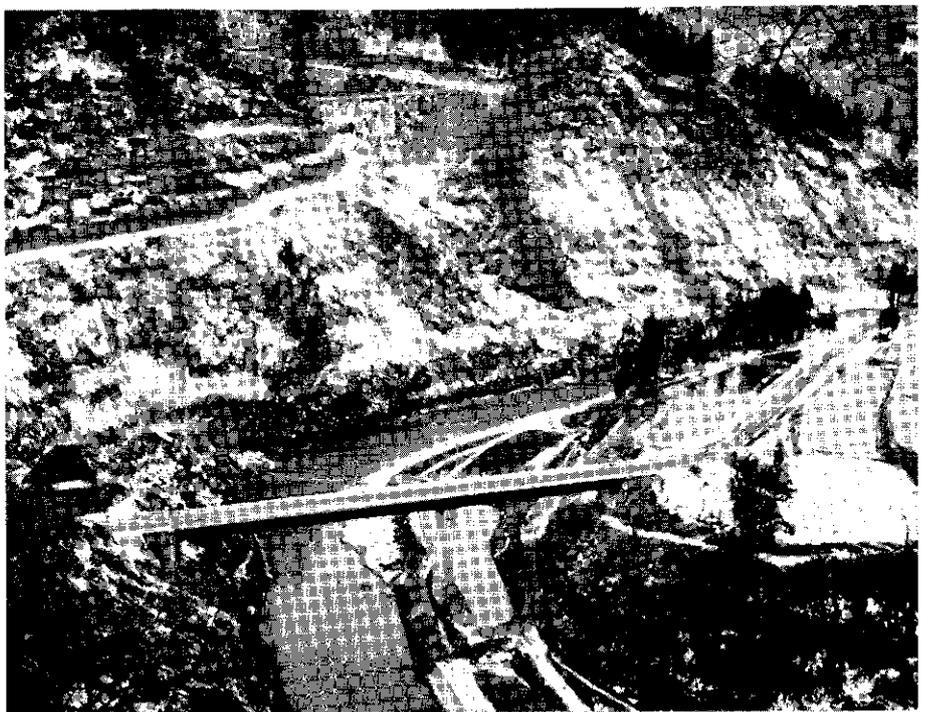
なぜか、出稼ぎを出稼ぎとして感じなくなりました。橋を渡る度に感謝の気持ちでいっぱいです。

私の働く会社は長野県の上田市にあり、車の安全にとつて欠かすことのできない、ブレーキ装置の部品を造っているブレーキの専門メーカーです。昨年来の急激かつ急速な円高は、私達の会社にも直接影響を与え、早急に企業の体質改革を迫られています。改革とは、急激に生産コストを下げ、二、三年の間に生産性を三倍にしなくてはならないのが、当社におかれている厳しい環境なのです。そして、同業者間の競争は、日増しに激しく、生存競争に打ち勝つためには、第一に品質です。一千万個に一つの不良も許されない要求レベルとなっています。私の職場でも問題あることに検討会を行い、品質の改善を期しています。万一不良品が発見された場合、全部検査のやり直しです。

一個、一個、再検、再検、の選択を行い、業界にとって一番恐ろしい不良品の流出を絶対的に防がなくてはならないのです。上司から職務上の責任を問われ泣きながらその職務に取り組み一係長の姿を見るにつけ、業界の厳しさと、外からは見えないサラリーマンの苦勞と辛さを痛感しています。我々農業者も、もっと創意と工夫をこらし努力をしなければと教えられる毎日です。こうして一日中、加工機の凄じい騒音と切削油にまみれながらの作業を終え、寮に帰ってからの晩酌の味は又格別です。皆と仕事上の苦勞を語り合い、議論しながらの後には、やはり雪の故里の話題です。毎月役場より送ってくださる広報や雪のふるさと誌を見ながら、故里を想い、土にまみれながら精一杯働く日を夢見ながら、帰る日を一日千秋の思いで待っています。出稼ぎされている方は皆同じ思いではないかと思えます。でも

皆さん、もう春です。厳しい寒さと風雪にも耐え、郷土の大地に根を張って、逞しく育つあの色あざやかなブナの木芽のふく松代町の春も、もうすぐです。帰省するまであと少し、皆様にお会いする日を楽しみに、病氣、けが等せぬように頑張ります。皆様も健康にはくれぐれも気をつけて私達の帰りを待っていてください。

松代町の春(北国の春替え歌)  
松芋の山よ、洪海川  
ぶなの木の芽の吹く  
松代町の、ああ松代町の春  
雪もとけて青くなり  
わらびやののばと  
届いた山うどの大きな包  
あのふるさとへ帰ろかな  
帰ろかな。



町道、孟地・荒瀬線片桐山部落より天王橋をのぞむ

# ひょうたん作り五年

蓬平 若井 鷹之丞 さん



蓬平入口より町道越菅線を六百米ほど下ったところから、芝峠(蓬平・会沢線)の頂上をめざして登る中途(百五十米)に若井さんの家がある。

家の入口には、頭をきれいに刈られた樺の木が目じるしのよ

絵を描き、仕上げはカツシユを上塗りする)を始めたのは五年前にNHKの放送(高柳町・岡田の大家さん)を見て、自分の好きな絵をひょうたんに書き入れてみたら……と思いついたと話される。

今年もひょうたんの苗床作りの時が来た(四月上旬)雪を掘つての苗床作りとなる(広さ一、二米×一、八米ほど)中旬に五六種類の種まきとなる。畑におろすのは五月中旬過ぎの予定である。高さ二米程度のシバにツルが楽に上がれるように細い縄で細工をしてやる、毎日の孫ツルの手人が大変な仕事である。(孫ツルにひょうたんが成る)

収穫は十月の中頃頃、ひょうたんのツルが枯れた頃が目安となる。

ひょうたん作りは、先ず中の種子を出す為に、ドリルで直径一センチ程の穴をあけて水の中に一カ月余り入れ、中の種子とワタ状のものを取りだす頃は、手が真っ赤になつてかじかむ時期となる。

くびれた部分を十個ほど、日あたりの良い軒先にあんで一月ほどさげる。家の中に入れてまた乾燥がつづく。(自然乾燥)下書きの前に荒いペーパーで

良く磨く。手書きの為、ひと冬に(四月の下旬から農作業等のため、ひょうたん作りは中止となる)五、六十個も出来あがれば良い方だと言う。

昭和六十年第四回郡展の彫塑工芸の部門で若井さんのひょうたんは奨励賞を受賞している。

蓬平大相撲の副賞や雪上運動会で幼児レースの賞品に寄贈し



大変喜ばれたようである。

水彩の使い方や、仕上げの方法など研究するものが沢山ある。それと仲間がほしい……毎年違うものを描きたい……と若井さんは民話ひょうたんを指さしながら話された。

最近土産品として、こんな絵がらをと……注文があり嬉しい悲鳴をあげている。

## 【春眠】



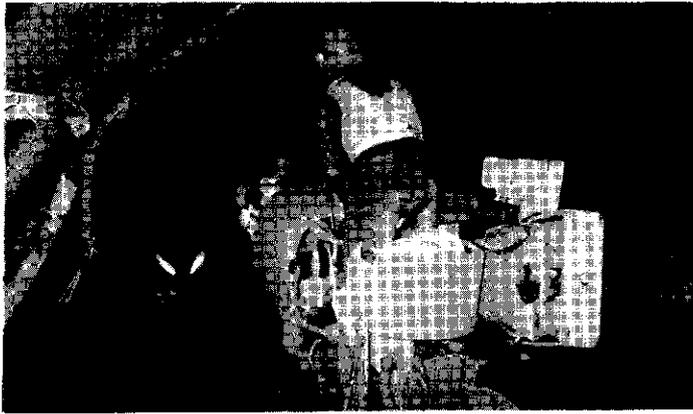
「春眠を覚えず」とはどういうことかと中学生に聞いたら、「受験勉強から解放されて眠りたいだけ眠ること」だと答えた子がいたとか。笑えない話です。

春眠という言葉は、唐の詩人孟浩然の詩に、「春眠を覚えず、処処啼鳥を聞く」とあるのが出典です。

暑からず、寒からずの、ほんわかした春は快い眠気をさそいます。俳句歳時記(図説俳句大歳時記・角川書店)にも春眠の句がいろいろ出ています。

「春眠をむさぼりて悔いなかりけり・久保田万太郎」、「春眠の身の門を皆外し・上野泰」、「春眠や女人にかへる尼の顔・小川素風郎」などいずれも心地よげな春眠をよんでいます。

眠りといえば、怖いのは運転中の「春眠」です。春はドライブ・シーズンでもあり、年度変わりでもあるので、運転中の居眠りには注意したいものです。



第二田沢トンネル掘削状況

走れ!われらの  
北越北線  
北越北線シリーズ 14

北越北線への願い  
奴奈川小学校  
六年 高橋 修  
北越北線は直江津駅と越後湯  
沢駅を結ぶ新たな交通手段です。  
元をたどっていくと、かその進  
み活気を失いかけている東頸城  
全体の村おこしになるかも知れ  
ません。  
ぼくは、この松代町に鉄道が  
通ると知った時、信じられま  
せんでした。この小さくさみし  
い松代町に鉄道の光かきしこめ  
ば、都会に出て行った人たちも  
松代町を見直してくれて、もう  
一度もどって来るのではないか  
と、うれしくなってきました。そ  
の上、直江津まで鉄道が通ると  
職のない松代の人も、直江津の  
会社に勤めることもできない事

はありません。そうならば、ま  
すます松代町は活気付いてきま  
す。  
駅前通りには、いろいろなレ  
セフを作ってほしいと思います。  
公園、図書館、お土産屋、デパ  
ートなど、町の人たちはもちろ  
ん、よその人たちも喜んでも  
らえる物をとんとん作ってほし  
いと思います。  
しかし、ぼくには、そんな北  
越北線にちょっと不安がありま  
す。  
線路を通すため山を切り開い  
たり田畑をつぶしたりトンネル  
を作ったりもした事でしょう。  
そのために、松代の美しい自然  
が破かいされたり、田畑をつぶ  
されて農家の人たちが困ったり  
しなかつたでしょう。確かに

鉄道かみかれ、私たちの生活が便利になり、豊かになることはうれしい事です。しかし、その反面ぼくには美しい自然が失われていくのではないかとちよつと気がかりです。



自然破かいが起きないようには、開発してほしいと思います。北越北線を利用者のためにも、町民のためにも早く作って、かんばつて栄えさせてほしいと思います。

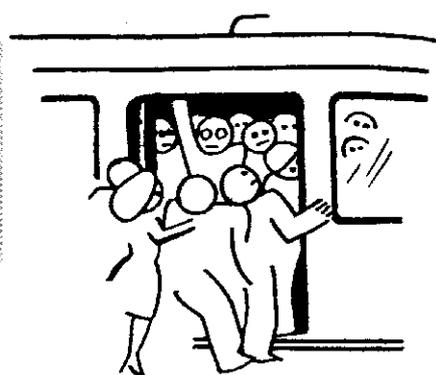
# 松代町

## 諸君



自分の場合Uターンと言っても純粹なUターンとは違うので（当初から戻ってくる計画だったので）この様な文章を書くのは、おこがましい気さえて来る。

前回小島君が真面目な部分から都会と田舎の違いを記したので、不謹慎かとも思うが、少々砕けた部分から見て感じた部分を記したい。  
第一に、他人の事に関する関



# に告ぐ



清水 中村 浩君

と言う様な気質が蔓延している。暖かい人間達、確かにそうであるが、話題のない土地柄の為ありとあらゆるうわさが飛びかい、何かあった三日後には、松代町全土にそのうわさが広まっている。もう少し他人は他人と言う考えも持って頂きたい。このままでは「女遊びの一つも出来やしない！」まあ、これは余談であるが...

第二に、若者達の活気のなさ、若い者が何かしようと思わなければ松代町に活気は戻らない、あらゆるイベントの少なさ、それに参加する人々の少なさ、まだまだ隠居するには早いですぜ！皆さん。

総合センターの樋口さんが中心になって活気ある町を作ろうとしている今、皆の参加を求めたい。自分も仕事に都合がつく限り参加するつもりです。

中身がバラバラになり話も、とりとめがなくなってしまう。これが他人の目に晒される事は非常に恥かしい限りであるが、昨今感じている内容をそのまま書いたので、まあ少々の恥は仕方あるまい。

まあ何にしろ、大人から若者まで、もう少し頭をやわらかくしないと、陸の孤島となってしまうぜ、松代町民諸君！

交通警察官手記集

「おじいちゃん、ただいま」④

短かかった春

交通規制課 菅 忠 兵

暖かい父母の愛に囲まれ育ち、期待と不安に包まれた単立ちの春。ちよつと大きめの制服と短ぐつ、何もかも新しいづくめの春の新学期。こんな毎年の春の風景であるが、私が勤務していた〇署管内の国道上で発生した交通死亡事故は、一瞬にしてこれを吹き消したのである。今でも私の脳裏に焼きついて離れない。

昭和五十一年の春のある日の昼近くであったと思うが、一一〇番でこの事故を知り現場へ急行した。現場は国道上の横断歩道であり、付近にはまだ新らしい赤いランドセルや、それから飛び散ったノート類、それにくつ袋、黄色い帽子、短ぐつが四方に散乱していた。それらの色や形から一見して新入学の女子であることが判った。

見分の結果この事故は、国道を横断しようとした女の子が走行中の運転手に対して、先生や

両親から聞いた通り、大きく手をあげて停止を促がし、これを見て同じ子を持つ運転手として手前で停止したことから、チョンと札を言い横断しているところへ、約一〇〇メートルくらい後方から連続して停止中の車両群の右側の対向車線を暴走した若者の運転するライトバンが、少女の発見が遅れ、全く無制動のまま車両の前面で激突し、十数メートルはね飛ばし、即死させたものであった。

臨場した私は現場の惨状と、事故の原因が判った時、いかに過失で起されたものであれ、警察官であることを忘れて言い知れぬ怒りを覚えた。ここまで育てた両親の深い悲しみはいかばかりであったろうか。

こんな悲しい事故でも、今日日常茶飯事であり、報道でも大きく取り上げられないことや、それに「金」で「命」を償えばよいとの風潮にやり切れない気が

がする。短かい一生をとじた少女の遺体は、まるで眠っているようでもあり、その表情が仏の顔でもあったことも鮮烈に覚えている。合掌

ゴールデンウィークの  
交通事故防止

4月29日～5月5日




家族で話し合おう



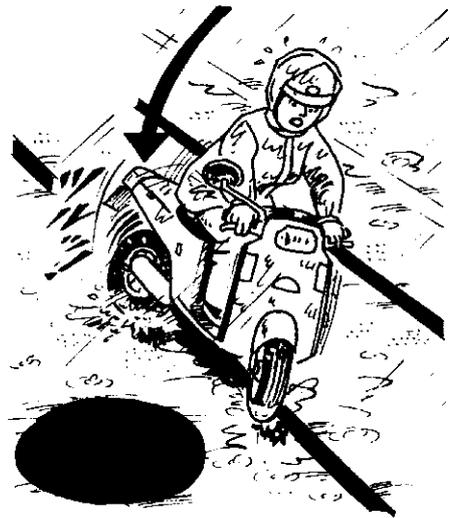
交通安全・バイク編

雨降りの日は見通しも悪いうえ、滑りやすく運転しにくいので、水たまりなどに気をつけながら皆さん十分注意して走っていると思います。ところが、道路の上に引かれているライン(白線など)の上やマンホールのふた、路面電車の軌道の上を走るときは、意外と無神経になっているのではないのでしょうか。何の気なしにマンホールのふたの上を、ちよつと車体を傾けて走り抜けようとしたら“ツルリ”とタイヤが滑り出し、バランスをくずしてしまうことがあります。雨の日、とくに滑りやすくなるラインやマンホール、路面電車の軌道の上を走るときは、次の点に注意してください。

▶軌道やラインに沿ったり、上に乗って走ら

滑りやすい「もの」に 神経を使おう

雨の日の走行①



ない ▶やむを得ず軌道やラインの上を走るときは、車体を傾けて走るハング・オン走行は避ける



自然編だより

気象班だより

氷河時代の段丘 松代、室野、福島、奈良立、下山、海老など 洪海川、越道川流域のいたるところに段丘があります。

昨年夏、地質地形班が調査採取した岩石、化石はその後、学習院大学放射線測定研究室へ運ばれ、このほど測定結果が届きました。高田高校の高野先生の解説ですと、

●室野、奈良立の河岸段丘は一万年よりすこし古く氷河時代の終わり頃にできた。はじめの予想より古い測定数値が出た。ということ。また海老の牛池は約二千六百年前にできたことがわかり、これは現地調査で予想した年代より新しいことがハッキリしたそうです。 今後も、諸測定結果が出そろうなかで、ふるさとの自然の様子がつぎつぎとわかってくると思います。

松代町の霧 雨模様するとき、町内いたるところで深い霧が発生します。

この松代特有の霧について、松代高校の高橋徳さんに寄稿をお願いしました。

霧の町、松代

高橋 徳

春と秋の霧 松代町では春と秋によく霧が発生しますが、特に九月、十月の晴天日は必ずといってよいほど朝霧が発生します。殊に洪海川沿いにかかり標高三百メートルより上はかかりません。 霧の発生する場所によって、山霧、川霧、盆地霧、海霧、都市霧などといわれるが、気象学では放射霧、移流霧、蒸気霧、滑昇霧、前線霧、スモッグに分類されています。

霧ともや 霧の中にあつてジツと見つめていると、霧の粒が

ただよったり、流されているのがわかります。 霧の中は一般的に湿度は九十%と高く、霧粒で視界が極端に悪くなるのは御存知のとおりですが、この視界が悪くなる方が霧で、もやつてはいるが視界が水平方向で千メートル以上は見えるときのものをもやと称しています。

春の霧 雪が残っている春の霧は雨模様るときに発生します。これを前線霧、雨霧ともいいますが、TVの天気予報で温暖前線が北上するという言葉を耳にするときがあります。

温暖前線の上側には常に暖かい空気はい上っています。そこのできる雨は暖かい雨粒です。その雨が雪の残る冷たい空気の中に落ちてくると蒸気がおこり蒸気は再び冷えて霧になります。

雪との関係 松代の春霧は前線霧だけではありません。

松代高校の観測結果では、豪雪の年は高校の観測点より山平、峰方、峠、南部地区は積雪が浅海川ぞいの集落より多く、高校の観測点より一メートル以上多くなっています。

と、山平、峰方、峠、

南部地区の高所は春になると空気の対流がさかんになり雪消えが早いのです。 融けた雪水が川に流れこんで川沿いに微妙な温度差が霧を発生させるのです。それで山地の雪消え期と霧の発生地区の深霧が時期を同じくしています。

植物の芽ぶきも高い地区から始まり松代は遅い結果が出ています。

松代の木 ブナの芽ぶきは松代高校の観測点である熊越山の過去十年間の調査結果は、平均四月二十六日となっています。

秋の霧 九月に入ると、もう夜中は底冷えの寒さを私たちは体験します。

暖かい水面から蒸発した水蒸気はたちどころに冷たい空気中で霧となります。川霧、蒸気霧というのがこれです。

温度差があるほど霧もはげしく発生します。

晩秋の晴れた日の早朝、気温が急に低下するときなど、洪海川から入道雲のように上流から下流へ霧の湧き上るのを見ることができます。実に勇壮ななごめです。

放射霧 川霧のほか秋の霧

で放射霧があります。空気の湿度が高く、夜中に高気圧圏内に入ったときみられる霧です。底冷えのする夜間、地表面の空気が冷えて、空気中の湿度(しめり)が霧にかわるのです。 わが町では、夜半ごろからかかりはじめて早朝日の出頃が一番濃くなり気温の上昇とともに次第に消えていきます。

この霧は風速二メートルほどの風が吹いていると発生率が下がりが、強風の時は発生していません。

ごく濃い霧のときは、視界が百メートル以下にもなりませんが、こういうときには、松代高校の雨量計器の中に一ミリ程度もたまるときがあります。

さて晩秋の峠、峰方、南部、山平地区で初霜がおりたという時に、川沿い地区はどうかというところ、霧が保温作用をしてくれるおかげで、川沿い地区は霜の発生からまぬがれています。

松代高校の観測を預かる私は霧の観測のために、会沢、清水方面へ度たび行きますが、会沢から見る松代盆地は一面霧の海です。朝霧の上に太陽のぼり、霧の上が変化していく色は実に美しい。都会の人たちにも分けたい美しきがあります。



# 松代町の

## 野鳥

### シリーズ②

#### 松永 洸

最外側の羽が長く、雌では短かく電線に止まっている姿をよく観察すると区別することができるのです。

鳴き方は、だれでもが知っているように  
ピチュピチュリリリリ：  
と複雑な節まわしですが、この

鳴き方を人間の言葉にかえてみますと(ききなしと言ふ)  
土食って、虫食って、しぶーい。と聞こえます。

ツバメは、大海原を鳥づたいに渡来し、三月一〇日前後に九州は鹿児島付近に到着し、その後、ゆっくり北上、北海道には、五月に入ってからで、これは、撰氏九度の等温線に沿って北上するからだといわれています。松代町には、夏鳥として渡来し、木造の家の軒下などに、土と草、ワラくづなどを使ってお椀形の巣を作り、中に三〜七個の白色地に赤褐色と淡紫色の微小な斑点の卵を生み、一三〜一八日位かけて雛をかえします。

今年も、四月一日、翌二日、五日に、儀明、蒲生、松代でツバメが飛んでいるのを観察しました。松代では、昨年四月一三日に観察したのが初認日でしたが、今年も八日も早く渡来したのです。  
ツバメを分類しますと、スズメ目ツバメ科に属し、シヨウドウツバメ、リュウキユウツバメ、コシアカツバメ、イワツバメの仲間があります。ツバメの姿は、ここで書かなくともだれもが、よく知っている鳥の一種です。ツバメの雄、雌は同じように見えますが、よく見ると識別することができます。雄では、尾の

雛をかえすと、親鳥は忙がしくなり、田畑、草原、湖沼、河川などあらゆる所の上空で、飛行中の、バツタ、アブ、ハエ、カウシカ、トビケラ、トンボなどの昆虫類を捕え雛に与えたり、親鳥自身が食べるのです。親鳥が、雛に餌を与える回数には雛五羽の巣で、一日六三九回という観察結果があり、雛は大体一分間に一回の割合で餌をもらっていることになります。このようにして、一生懸命雛を育てるの敵も多いのです。この三種の敵を家住性天敵と表現する研究者もおります。夫婦のどちらかが、天敵や事故で欠けた場合、繁殖子備軍としての独身の代鳥が、すぐ補充されることが多く、補充されない巣では、雛を放棄したり、巣を捨てたりすることが観察されております。

また、ツバメは夫婦のきずなが堅いといわれており、実際ツバメ夫婦を捕えて、夫婦関係を調べて見ますと、前年夫婦であったものが、事故等で片方が欠けなにかぎり、翌年も同じ夫婦で巣作りをするものが多いとの観察があります。中には、不幸にして、夫婦のどちらかが、前年の巣にもどってくるのが早いと、別のツバメと夫婦になり、遅れて渡って来た前年の連れあいの間に、三角関係(三鳥関係)になって、けんかになるという観察例もあります。

ツバメは、どれ位のスピードが出せるのかというと、ちょっと古い話ですが、一九三四年(昭和九年)インド東北のカシヤク山での観察で、そこから三キロちよつとの距離を時速二七〇〜三五〇キロの速度で飛んだという記録があり、スピードの代表として電車の名前にもなったハヤブサ(ハヤブサ科)が、エモノにおそいかかる時のスピードが時速二九〇キロということですから、場合によっては、ハヤブサより速いスピードが出るのです。しかし最近はこのスピードも宝のもちぐされとなりかねない状況です。それは、道路に車が多くなり、得意の「ツバメ返し」、「宙がえり」の妙技も、小さな虫を追っての空中戦のようなもので、車をさげきれず、「交通事故」で死ぬツバメも多くなつており、特に、天気の良い時は虫が低く飛ぶので、ツバメも地上すれすれ……。車を運転しているといふ二回は経験があると思ひます。

日本でこのような生活をするツバメは、どんな経路で日本に渡ってくるのでしょうか。標識調査結果から、ひろつてみると、本州で標識放鳥のツバメは、沖繩、台湾、フィリピン、マレー半島南部で回収され、台湾で放鳥されたものが、日本で多数回収されています。また、タイで放鳥したものは、朝鮮半島やシベリア、沿海州などで回収されていることから、日本で繁殖しているツバメは、沖繩→フィリピン→マレー半島南部という経路で、これとは別に韓国やシベリア東部、沿海州で繁殖するものは、大陸沿いのコースを経由して、タイ、マレー半島などで越冬することが判明しましたが、このコースだけでなく他の方向にも渡るものもあり、アジア地域におけるツバメの渡りコースは、かなり複雑であることも判明しました。

夏も終りに近づくと、あちこちから、広いアシ原に集まり、渡りの準備をはじめます。何千、何万羽という数が集まり、南方に渡って行くのです。このころ電線に、鈴なりのツバメを見ることのできるのです。  
松代の各電線に、たくさんツバメが止まっています。  
土食って、虫食って、しぶーい  
と鳴くのも聞近です。やさしく見まもつてやりましよう。

# 小・中学校 教職員異動

## 新しく

### 来られた先生

#### (管理職) 校長・教頭

- ◎清水小学校教頭 植木哲夫(上越市飯小)
- ◎蒲生小学校校長 古田洋司(県美術博物館)
- ◎奴奈川小学校校長 村澤真琴(上越市高田西小)
- ◎奴奈川小学校教頭 蒲野 衛(上越市大手町小)
- ◎儀明小学校校長 岩佐勝文(上越教育大附属小)
- ◎苧平小学校教頭 佐藤龍生(安塚町安塚小)
- ◎孟地小学校教頭 桑原 喬(津南町外丸小)
- ◎松代中学校教頭 横尾元則(大潟町大潟町中)

#### (一般職) 教諭

- ◎孟地小学校 竹原由美子(守門村福山小)
- ◎孟地小学校滝沢分校 土田和夫(上越市古城小)
- ◎北山小学校

井上 功(十日町市十日町小)

◎蒲生小学校

早川政宏(上越市春日新田小)

◎豊田泰子(金井町金井小)

◎奴奈川小学校

岩崎一成(青海町青海小)

◎内田宣子(十日町市西小)

◎儀明小学校

樋口京子(松之山町松之山中)

◎苧平小学校

長井美枝(見附市今町小)

◎蓬平小学校

中村親志(長岡市宮内小)

◎松代小学校(栄養職員)

市川裕子(松之山町松之山中)

◎松代中学校

宮沢静子(松之山町松之山中)

◎中沢正世(松之山町浦田中)

長澤文夫(上越市城北中)

市川享子(栃尾市栃尾中)

◎山田久美子(新採用)

#### ▼勤務する学校が

#### 変わった先生

- ◎儀明小学校 関沢佐恵子(孟地小滝沢分校)

#### ▼町外に

#### 転出された先生

- ◎松代小学校 中沢久征(津南町外丸小)
- ◎松代小学校下山分校 大倉正司(新潟市丸山小)
- ◎清水小学校 笠原 大(吉川町源小)
- ◎孟地小学校 石野幸子(上越市中ノ俣小)
- ◎孟地小学校滝沢分校 中沢光昭(頸城村南川小)
- ◎北山小学校 井上政身(東頸教組)
- ◎蒲生小学校 金子直道(能生町磯部小)
- ◎石野正彦(上越市高志小)
- ◎渡辺由紀(上越市八千浦小)
- ◎蒲生小学校寺田分校 渡辺祐治(上越教育大附属小)
- ◎奴奈川小学校 上野正靖(青海町青海小)
- ◎小島冠治(下田村中浦小)
- ◎杉田健一(長岡市四郎丸小)
- ◎儀明小学校 古閑秀雄(大島村保倉小)
- ◎村治友子(新井市新井小)
- ◎石塚真喜子(柏崎市南鯖石小)
- ◎苧平小学校 五十嵐哲夫(吉川町旭小)
- ◎佐藤喜和治(上越市桑取小)
- ◎小林玲子(上越市東本町小)
- ◎蓬平小学校 江口 明(上越市戸野日小)

## 本山礼子さん(松代・長命寺)

### 行政相談委員に委嘱される

昭和六十二年四月一日付けで松代町大字松代本山礼子(長命寺)さんが、行政相談委員として総務庁より委嘱されました。

行政相談委員は、国の行政機関等が行う業務についての苦情や意見・要望または問い合わせを受けます。同時に申出人に必要な助言を行ったり、住民の声を行政機関等に伝えたりすることにより、問題の解決・実現の促進を図るのが役目です。

相談できる内容は、行政のあらゆる分野にわたっており、例えば「役所の説明・処理に納得がいけない」とか「どこに申し

出ればいいのかわからない」苦情を直接申し出にくい」などで

相談は無料で、口頭、電話、手紙のいずれでもかまいません。また匿名でも受け付けてくれます。

相談の受付は、松代町大字松代、長命寺電話(二)〇三三です。気軽に相談ください。

#### 皆さんよろしく

#### 安塚警察署

室野駐在所

巡査長

田中 雅博

年齢 四十才

出身地 長野県

前任地

湯町駐在所

松代幹部派出所

巡査

横野 良一

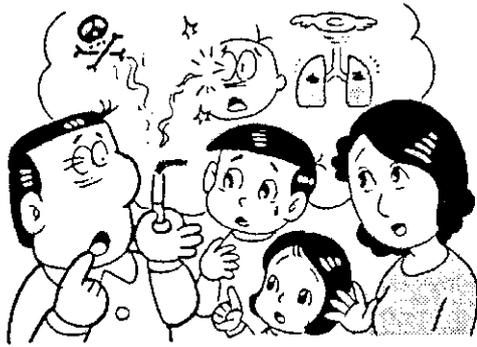
年齢 二十九才

出身地 新津市

前任地

新潟西警察署





たばこに含まれるタールやニトロソ化合物が発がん物質である事はよく知られています。たばこを喫わない人に比べ喫う人は、喉頭がんは二十倍、口腔がん五倍、肺がん五倍と圧倒的に多く、一日の喫煙量が十本の人より二十本の人が二倍、三十本の人が三倍と増えています。また自分は、たばこを喫わなくとも周囲の人の影響を受けます。たばこを喫わないのに肺がんで亡くなった女性の、夫の喫煙量が一日十九本以下の場合一・六倍、二十本以上では二・七倍という結果です。あなたは最愛の妻を大切にしていますか！

## 体育館よりお知らせ

★みんなで

〔さわやかランニング〕

に挑戦しよう★



《老化は足もとから》といわれています。

走ることは誰でも気軽に行える全身運動です。

走ることにより、血液の循環が高まり、心臓を丈夫にし、持久力を高め、運動不足から生じる疾病などを予防し、身体の細胞とか組織を生き生きさせ、活力があふれてきます。



### 『内 容』

- ① 体育館のランニングコースを利用し、新潟・東京間を目指してランニングを行い、走った回数を事務室に申し出てください。
- ② 各地域、家庭などで運動を実践し、マスを塗りつぶし終わったらカードを体育館に提出してください。
- ③ 終わりましたらその努力を讃え、完走証等を授与いたします。
- ④ 期間は4月～2月末までです。

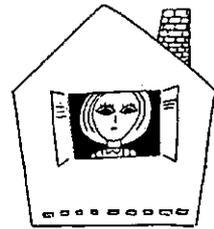


# 克雪住宅づくり資金貸付、受付中!!

今年、克雪型住宅を新築・増改築を予定されている方、町の「克雪住宅づくり資金貸付制度」を御利用になってはいかでしょうか。

## 貸付の対象となる克雪住宅とは？

1. 融雪式……屋根の上で融雪できる施設等を備えた建物
2. 落雪式……適切な屋根勾配で滑雪能力のある金属板等の材料で葺いたもの及び床高（非木造）が1.5mであること。
3. 高床式……床高（非木造）1.5m以上あること。
4. 耐雪式……非木造（鉄筋コンクリート造等）で3m以上の積雪荷重に耐えられる構造。
5. その他……克雪型住宅として認められるもの。



## 貸付の額及び条件は？

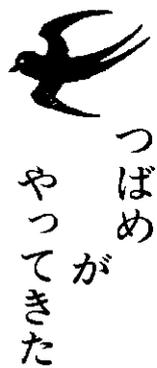
1. 貸付額……1戸当りの対象工事費の80%以内で50万円以上で300万円以下とする。
2. 貸付利率…年利 4.3%
3. 償還期間…10年以内

## 貸付の申込み及び問い合わせは？

役場建設課建築係（TEL(7)2220）まで  
又、この貸付制度に対して要望等がありましたらお聞かせ下さいます様、あわせてお願い致します。



つばめ飛来日			
(初認場所 松代町松代)		観 察 者 関谷八郎氏	
年 度	月	日	
昭和 46	4	12	
" 47	3	25	
" 48	3	30	
" 49	4	4	
" 50	4	6	
" 51	4	16	
" 52	4	5	
" 53	4	14	
" 54	4	1	
" 55	4	5	
" 56	4	4	
" 57	4	6	
" 58	4	6	
" 59	4	7	
" 60	4	21	
" 61	4	12	
" 62	4	4	



つばめ  
が  
やってきた

松代自然愛護会の調査によると初認日は、次のようになっています。

第二十一回町内卓球大会  
開催される

三月八日、町卓球協会主催による町内大会が総合体育館で開催され、団体戦14チーム、個人戦約七〇名が参加して盛大に開かれた。当日の成績は次のとおりです。

<p>優勝 ポストマンチーム</p> <p>二位 伊沢チーム</p> <p>三位 松代分所チーム</p> <p>〃 役場Bチーム</p>	<p>優勝 高橋弘美（第四銀行）</p> <p>二位 関谷喜代美（〃）</p> <p>三位 池田清子（田野倉婦人部）</p>	<p>〃 女子の部</p> <p>優勝 平沢健一（松代青年会）</p> <p>二位 本山宏一（松代高校職）</p> <p>三位 熊木正人（〃）</p>	<p>〃 男子の部</p> <p>優勝 山岸宗雄（松代郵便局）</p> <p>二位 相沢春男（松代郵便局）</p> <p>三位 赤堀洋一（松代分所）</p>	<p>個人戦</p> <p>〃 男子の部</p>
--	--	---	--	--------------------------

パート2

**非行**

何が彼らを  
そうさせるか

問い直される親子関係⑩

## 受験—子供の自主性を尊重

中学2年も後半になると、本人はもちろんお母さん方の頭の中も「受験」のことが大きなウェートを占めるようになります。不安や緊張の入り混じった、ピーンと張りつめた空気が日常生活に漂うようになります。

### ■説教調の励まし・助言は思わぬ結果を……

ご両親、とくに子供と一緒にいることの多いお母さんは、「テレビばかり見てて……このままで大丈夫かしら。もっと集中して勉強しなければ」などと、胸中はわが子への願いと焦る気持ちでイライラがつのります。さて、こうした胸の中のモヤモヤが「お母さん心配よ。がんばってネ」などとサラッとした調子で言うのならともかく、説教調の励ましや助言の形で語られるとき、子供の心に動揺を引き起こすことがあります。

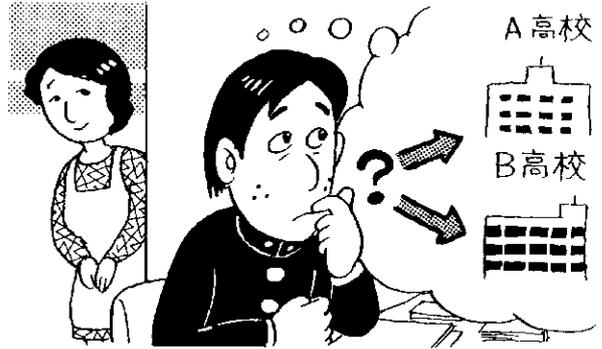
「おにいちゃんのように志望校の受験に失敗してもいいの？ イヤでしょう。部活はもちろん続けていいのよ。反対はしません。しかし勉強に差しつかえのないようにやってちょうだい。どちらが大切か分かるでしょう。それに、先生にたて突いてはダメよ。内申書に響くから。とにかく皆に負けないように、しっかりね」

母親は、励ます気持ちで言っているつもりなのですが、中学生の心にはそうは響きません。

「先生と仲よく……内申書」と「皆に負けないように」のことが、子供を“親不信”へと一歩踏みこませてしまう結果を招くことがあります。先生にはおべんちゃらしつつ、皆（友達）をけ落とせ——感受性豊かな、正義感の強い中学生年齢の子供は、このように受けとめることが多いのです。

### ■自分の人生を自分で決める“第一関門”

街頭などで募金活動をされたことのある方ならお分かりでしょうが、世代別にみていちばん協力的なのは中学生・高校生です。なけなしの小遣いをテレくさそうにしながら、募金箱に入れてくれます。自我意識に目覚め、他人の痛みにも敏感で、友達との付き合いにも幅ができて……若々しい柔軟な精神が躍動を開始する時期——思春期。一方で、受験という自分の人生を



初めて自分で選択するという“第一の関門”を通らなければならない。競争というハードルを飛び越える時期が間近に迫っています。

### ■必要以上の励ましは重荷になる

このような子供の心にとって、必要以上の励ましや助言・説教は、重荷以外の何ものでもありません。「あなたのためと思って言っているのよ！」という母親の言葉を聞きながら子供は、実は親の見栄や世間体を気にする気持ち——ホンネを直感的に読み取っていることが多いのです。同時に、親の押しつけに反発を感じています。

親の助言は、あくまでも子供の自主性を尊重したうえで行うのが望ましく、初めて自分の人生を自分で決断しなければならない年齢にきていることを理解し、本人の動機づけを尊重することが大事です。

岩佐 壽夫 家庭ケースワーク研究所所長  
東京都世田谷区教育委員会生活指導相談員

**詰 著**

出題 本因坊 武宮 正樹

白先生き・9手まで

● ヒント……別々に二眼を作る工夫を。

3分で3級、ノータイムで有段者。

松山虎吉 85歳 犬伏 沖之原

牧田サダ 77歳 峠 高札

佐藤スズ 82歳 竹所 かみ

宮澤クニ 79歳 下山 刘干

### ご冥福を祈ります(死亡)

井上陽香 父清隆 母和枝 (二女・寺田・中屋)

柳 健太 父弘一 母順子 (長男・犬伏・三年)

仲村 望 父利一 母三枝子 (二女・儀明・義平)

### げんきなよい子に(誕生)

3月受付分

## 戸籍の窓口

今日も今夜も

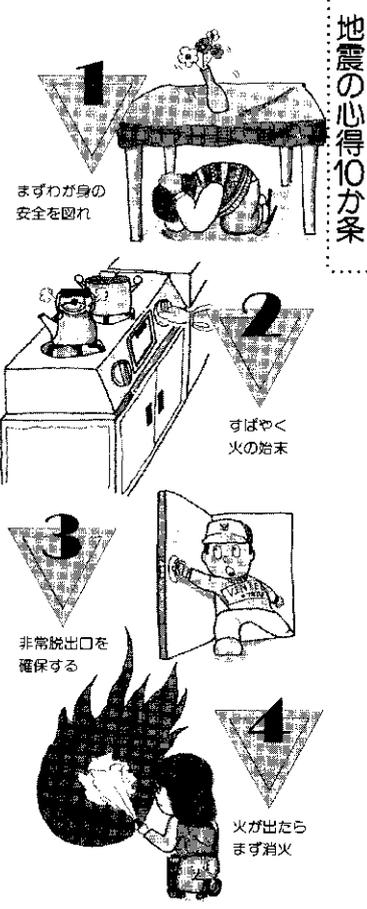
# 火の用心

防災シリーズ

58

## 地震

最近、身に感じる地震が相次いで起きています。  
大地震に備えいま一度「地震の心得10カ条」をおぼえておきましょう。



春の火災予防運動のPRに松代分遣所職員による防火駅伝が去る4月4日に行われました。  
当日は、時折小雨やあられが降る悪いコンディションにもかかわらず、指令車や町消防団積載車など4台と共に犬伏を8時30分出発。ゴールの峠をめざし約16kmを6区間に分け「火の用心」のタスキをリレーし、沿道の住民に「風船」「火の用心せんべい」を手渡しながら約1時間30分に及ぶ火災予防PR「防火の大役」あなたが主役の幕をとじた。

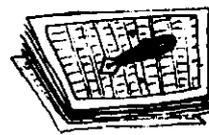


駅伝で  
防火  
PR

〈話書解答〉  
白1を見つければ後は簡単に、以下9まできれいに生き。



文芸



短歌 少年の像

野石 ロマン

風雪に真向ふ五十の曲がり坂  
生きの戦さをさながら覚ゆ

岩松の甦りたる青き葉を吹雪き  
をる夜の湯に浸り見る

外灯のあかりの中に降る雪は  
闇の天より湧きくるごとし

星の夜に粧ひし木々の雪片は  
グラスのごとく朝日を受けり

幾たびの豪雪の中に挙げし手の  
肩頰れたる少年の像

酒呑めば重たき口も軽くなる  
この気安さを常に持ちたし

しぶみ句会

手打ちそば招かれて行く春一番

風雪の駈けぬけて行く二月尽

紅茶

搗きたての草餅だけの節句かな  
桃の日や雛なき家も餅を搗き

去水

ぬくもりのある挨拶や二月尽  
雪だるまに歓迎の文字雪まつり

淡水

店の戸に音して客なく沓え返る  
かじかむ手煙草を借りる魚市場

昌弘

過疎の村早春寒波に明け暮れり  
古里に残る人なし卒業す

立石

終日の吹雪の続く二月尽  
空は青、雪解雫もうれしけれ

枯水

逃げる陽を追うて寒梅移しけり  
藁屋より仔牛の生まる春の雪

公明

雛段に押し出されて貯金雛  
雛飾り嫁ぎし娘のこと話しつつ

炳史

三姉妹声を揃えて雛の歌  
啓蟄や並ぶ街灯ぬくみきし

澁舟

客を待つ居間に漂う沈丁花  
雪間より露の薫いで春知らず

喜沙

暖冬でふくらむ桜もひとやすみ  
雛壇を祝い楽しむお白酒

美根

朝夕に拝す米山春がすみ

世香

ひな祭り桃間にあわず猫柳

世香

幾春を子らと飾りし内裏雛  
ランドセル背おって嬉し春はず

風雲

合格を知らせる電話声はずむ  
Vサイン白雪を背に大写真し

千登世

日脚伸び手芸親しむ老仲間  
露の臺ささみこみ入れ夕餉汁

八千代

雪崩あと土に宿りし野兎か  
春日向老いて一日の日向ぼこ

一元

横なぐり粉雪が山の城かくす  
凍て道をごみ出す人や二三

きく代

雛祭り十三人の分教場  
布団干す娘に冬の陽暖かし

六花

淡雪の海より来たり海に去る  
菜の花やラーメンの店準備中

在千葉市 鐵堂

春炬燵重たい腰の茶のみ姿  
残雪と日毎紅らむ山毛櫨木立

折人

縞モンペ裏返し縫う野の仕度  
山鳩に春の兆しのぬきき雨

ふさ女

飄々と山杉揺るる雪解風  
涅槃団子なりふりもなく拾い合

耕山

ふ

蒲生句会

園芸一口メモ

松代園芸愛好会

野に咲く花

ツワブキ

根茎は太く斜めにはい、フキに似た長い柄のある葉を数本、束にして出す多年草です。

葉はフキに似ますが、濃い緑色で厚くてツヤがあり、へりには鈍いギザギザがあります。

柄は中空ではなく、折るとヌメリが出ます。

花茎は円柱形でまっすぐ立ち、先端で幾本か枝を出して、秋から冬にかけて直径四〜五センチ花びら一〇〜一三枚をつけた黄色の花をつけます。

おいしい食べ方

茎をとってフキと同じ要領で皮をむき、塩をひとつまみ入れた熱湯でよくゆで、水にさらしてアク抜きをします。たっぷりだしのきいた汁で煮ふくめます。その外、酢みそあえ、しらすあえ、つくだに等です。

薬としての使い方

はれもの、やけど、湿疹、打ち身には、生葉を火であぶってもんでやわらかくして、薄皮をはいで患部に貼ります。



ツワブキ

広報まつだいの表紙

写真募集!

広報係では「広報まつだい」の表紙を募集しています。

写真は白黒、カラーでも結構です。未発表のもの「タテ型」11.7cm×16.3cmのもの、またはネガのみでも結構です。

総務課広報係 ☎(7)2220